

For citation:

Vannieuwenhuyse, Bruno (2012) Teaching French over four university years. In: Reinelt, R. (ed.) (2012) The OLE at JALT 2012 Compendium compiled for OLE by Rudolf Reinelt Research Laboratory, Ehime University, Matsuyama, Japan, p. 8 – 11.

Teaching French over four university years

Le contexte à l'Université de Kobe et mon rôle en tant qu'enseignant natif

- Pas de département de français à proprement parler
- Un seul enseignant natif
- Mon rôle:
 - (1) enseigner l'expression personnelle (débutants et faux débutants),
 - (2) familiariser les étudiants avec le français parlé (niveau intermédiaire et avancé)
 - (3) motiver et créer une communauté

Mes cours

- **Première année:** initiation à la conversation
Manuel: « Moi, je... Communication »
- **Deuxième année:** renforcer les bases
Manuel: « Conversation et Grammaire »
- **Troisième année:** compréhension orale et écrite
Manuel: « La société française »
- **Niveau avancé:** travailler en français

Expression vs. compréhension; mémorisation

La « promotion interne »

- Articulation entre les différents niveaux et programmes: (1) cours SA / SB, (2) séjour linguistique en France, (3) échange d'un an
- Instruments de promotion: (1) dépliants bien réalisés, (2) timing, (3) Fête du français, (4) site Moodle et page Facebook, (5) gaikokugo handbook

<http://moodle.solac.kobe-u.ac.jp/course/view.php?id=43>

Concours de conversation?
Rôle motivateur des TA
Importance des photos

後期開講 SA・SB クラスの受講生募集 !!



大学教育推進機構外国語教育部第二部長 湯浅英男



仏語 SA・SB クラスは、1 年次後期の火曜日と木曜日の 5 時限に開講され、仏語 IIA・IIB のかわりに受講できるインテンシブ・コースです。このコースを履修すると仏語 IIA・IIB の授業に出席する必要はありません。

授業の目標は、フランス語でコミュニケーションする能力を身につける、それも「聞く、話す、読む、書く」のすべての面にわたる力を養うことが目標です。このためネイティブ教員と日本人教員が連携しながら進める授業のほかに、ランゲージ・ハブ室や CALL 教室での自習が必要になります。

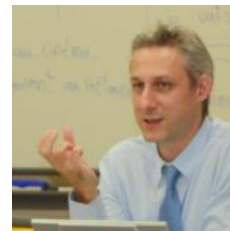
授業では、コミュニケーション能力の養成に重点を置き、さまざまな状況に対応するための訓練をします。仏語 SA・SB では、活発で密度の高い語学学習環境を提供していきます。また、チーズパーティなど楽しいフランス風のイベントも経験できます！

教材は、前期の IA クラスのテキストとプリントの配布を予定しています。文法学習の進度など、前期授業との調整は日本人教員の授業で行います。

仏語 SA・SB クラスの受講申込方法

- ・ SA と SB の両クラスを併せて受講すること。SA あるいは SB のみの受講は不可。また学期途中で IIA・IIB クラスへの変更は認めません。
- ・ 定員は 30 名です。受講希望者多数の場合は、抽選をします。
- ・ 第 1 回目の授業 (10 月 2 日 (火)) で授業のデモンストレーションとオリエンテーションを行いますので、受講希望者は参加して、体験受講してください。なお、SA・SB クラスの抽選に漏れて受講できない場合もあるので、10 月 2 日 (火) は指定された IIA・IIB クラスにも出席しておくこと。
- ・ 受講希望者は、この用紙下部の「仏語 SA・SB クラス応募用紙」に学部名、仏語前期所属クラス、学籍番号、氏名を記入の上、9 月 18 日 (火) から 10 月 2 日 (火) 19 時までに大学教育推進機構全学共通教育部(鶴甲第一キャンパス K 棟 1 階)の指定のボックスに提出して下さい。
- ・ 結果は、10 月 3 日 (水) 12 時に大学教育推進機構全学共通教育部掲示板に掲示します。抽選に漏れた人は仏語 IIA・IIB クラスを受講して下さい。

一緒に楽しくフランス語を学びましょう！



Apprenons le français ensemble !

問合せ先：三木 ymiki@kobe-u.ac.jp

仏語 SA・SB クラス応募用紙

学部・仏語前期所属クラス：

氏名：

(よく使う) E メールアドレス：

学籍番号：

フランス語夏期研修

リヨン・カトリック大学 フランス言語・文化学院

2012年9月1日(土)~9月30日(日)

募集要項

+

説明会日程

対象：神戸大学の学部学生・院生

募集人数：25名

申込受付期間：2012年5月11日(金)~5月21日(月)

◆説明会◆

4月24日(火)、4月26日(木)、5月10日(木)

時間 12:40~13:10

場所 D303教室

(大学教育推進機構学舎)

詳しくは三木まで。 ymiki@kobe-u.ac.jp

Paris

Lyon

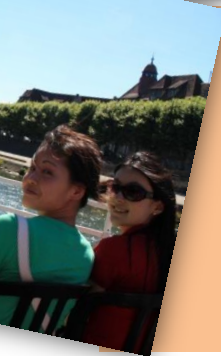
フランス第2の都市。
旧市街全体が世界遺産
という歴史ある町で、
フランス有数の美食の
町でもある。

フランスはもちろん、
一緒に勉強する外国の
人々との、文化の発見
や異文化交流ができた！

学校では様々な国籍の人
たちと一緒に授業を受け、
放課後や週末にはフラン
スの美しい街並みやライ
フスタイルを満喫！
常に刺激たっぷり最高の
1ヵ月でした。

会話中心の
集中授業

フランス
文化体験



Fête du français

Le mardi 24 janvier, 17h - 20h.

1月24日(火)、17時-20時

国文キャンパスD棟、D414



Pour tous les étudiants qui s'intéressent vraiment au français
à l'Université de Kobe et pour les étudiants français en échange.

対象者：フランス語に意欲をもって取り組んでいるすべての神大生とフランス人交換留学生

PAF : 300 yen

参加費：300円
(食材費)



On va :

- regarder des photos de la France
- manger un peu de nourriture française
- écouter de la musique française.

Apportez vos photos sur une clé USB !

もしフランスの写真があれば、
USBメモリに入れて持って来て下さい！

Santé!



- フランスのフォトスライドショー
- フランスの軽食
- フランス音楽のビデオクリップ



Inscrivez-vous SVP

食材を準備するために登録してください。

Facebook : 「Le français à 神戸大学」 

<http://www.facebook.com/francais.shindai>